

発行所：石川自治センター

発行者：石川自治センター長 矢内陽介

〒963-7859

石川町字南町 36

Tel 26-1554 (FAX 同)

石川自治センター だより



2022 みんなのまちなか朝市終了、ありがとうございました。



まちなか朝市、5月21日スタートしたみんなのまちなか朝市(石川地区まちづくり委員会主催・山田達也朝市会長)は、11月19日26回開催で今年も無事終了した。最終回は、例年好評のお客様への感謝を込めて振舞い切餅(沢田産黄金餅米1斗3升使用約130個)を行なった。

今年もコロナ感染症対策(密接・消毒他)を講じて始まった。5月開催時には、新型コロナウイルス感染症が収束傾向にあったように思われたが、7月中旬頃から感染者がポツポツと出始めると来店客数が減少傾向となった。(この時期石川町感染者

数発表あり)お盆明け再開8月27日以降は、台風19号の影響で9月24日約60名と今季最低の客数となったが、10月に入っては130名、150名と増えていた。(感染者発表無し)総客数は3,100名(前年比97.5%)と昨年を僅かながら下回った。出店者数も新規出店者1店、短期出店1店とあつたが230店(前年比97.5%)と下回った。又、イベント回数減少も客数減の要因と思われる。今年の開催にあたっては、昨年同様旗立て・開店準備のお客様ボランティア、まちづくり委員、役場の皆様にお手伝い等頂き、開催出来ましたことに感謝申し上げます。本当にありがとうございました。上記写真振舞い餅募金の様子。



開店準備、お手伝いのお客様ボランティア。

石川地区自治協議会に係わる説明会

11月17日石川町役場で石川地区自治協議会に係わる説明会が行われた。出席者は、区長会9名、部会15名、役場3名、自治センター1名が参加した。区長会と全4部会(福祉・安心安全・まちづくり・教育部会)のグループワークが終了した。各グループワークで出された問題点は、福祉部会53点、安心安全部会34点、まちづくり部会47点、教育部会47点、計181点が出された。それらの結果を踏まえ、課題等を区長会と部会委員で確認した。課題を分類事に分ける作業を行った。

(1)自分達(団体及び個人含む)で取り組むもの。(2)他の団体(行政区や各団体)と協力する。(3)行政区等公的機関が予算を組んで実施しないと出来ないもの。に分類し、各部会が発表を行い区長が確認した。

尚、11月30日(水)予定の山形県川西町への自治協議会の視察研修会は、新型コロナウイルス感染症

ハルディックウォーキングin沢田月例会

健康増進事業ノルディックウォーキングin石川月例会は、11月19日(土)10時から講師に、皆川さんと鈴木(役場)さんを招き、沢田自治センター周辺リンゴ畑周回コースで行われた。好天に恵まれ、収穫前のたわわに実ったフジリンゴは美味しそうでした。平坦コースでもあり会話も弾み楽しくウォーキングすることが出来ました。今回、石川地区からは、山田孝子さん・小針昌代さん2名が参加しました。右写真リンゴ畑の中をウォーキング中。



拡大の為延期となった。

文化祭作品展示 11/3～6日迄



きたす。和気あいあい、笑い声の中で、楽しく活動しています。元気良く大空に飛び立つ鶴をイメージした作品を製作しました。13 作品展示。



猫啼。スクラッチアートを製作するにあたり、出来上りをイメージしながら、手先を使った作業で、脳を活性化しようと細かい線などを削って仕上げました。絵心無い人でも素敵なアート作品を作る事が出来ました。18 作品展示。



新田。学級活動が制限されながらも、楽しく、賑やかに健康増進やものづくり活動をしています。アロマキャンドル2作品「缶・瓶容器」を作成しました。ロウの分量や芯の取り付けに苦労しながらも完成しました。40 作品展示。



外楨。「普段使い出来る」をテーマに、ものづくり活動をしています。今年は「革製品、キーケース・スマホケース他」製作しました。10 作品展示。

生涯学習寿大学



石川寿大学（鈴木芳幸委員長）は、15日（火）11月学習会を行った。学級生32名（男性5名・女性27名）が参加、町バス2台で茨城県大子町方面へ移動研修を行った。国登録文化財の旧上岡小学校。日本三大名瀑のひとつに数えられる名所「袋田の滝」、茨城百景の一つ「竜神大吊橋」他を視察や見学をした。旧上岡小学校では、茨城県内の小学校

令和4年度石川町文化祭がモトガツコで行われ、レディーススクール4学級が作品展示を行った。各レディースが移動研修や自主学習で製作した作品です。

新田寿健康大学（小豆畑幸司委員長）は、18日新そばまつりを32名が参加して新田ふれあいセンターで行った。コロナ禍前は、新田区でそばの作付け等を行っていたが、現在は、そば粉を仕入れて行っている。講師に、新田区の三瓶利晴さん、荒町区の川西正昭さんにお世話になり、打ち立て、茹で立てを賞味した。例年、学級生とそば



校舎としては、二番目に古く、現地保存最古の校舎です。校舎内は、当時のままの小さな机や椅子があり、学級生の皆さんは小学校時代を思い起こしていました。左上校舎をバックに記念撮影。

12月度行事予定*諸般の事情により日時等変更になる場合もあります。

日	曜	行事予定	備考
8	木	レディース新田閉講式 19:00～	新田ふれあいセンター
15	木	新田寿健康大学学習会 9:30～	新田ふれあいセンター
20	火	石川寿大学学習会 9:30～	石川自治センター
22	木	レディース猫啼学習会 19:00～	西田屋

打ち体験を行っていたが現在は行っていない。参加者は、ざるそばを美味しく頂きました。三瓶さん、川西さんありがとうございました。